

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模多機能型居宅介護えがお

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に）

日 時：令和6年1月29日（木曜日）午前10時より

場 所：小規模多機能型居宅介護事業所

出席者：6人 欠席：利用者家族1人

利用者代表	0人	知見を有する者	1人
利用者家族	0人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人		
事業所職員 (職名：施設長、管理者、リーダー)			3人

1. 施設長挨拶

当事業所で12月にコロナウイルス感染症が発生し、利用者6名、職員2名の感染者がでた。

現在は収束したが、他事業所でも感染職員がでている。コロナが蔓延しており、なかなか収まらない状況である。しかし幸い、重症化していない事が救いである。

今後も気を付けてまいります。

2. 利用者の状況

(1) 利用者の状況

		11月		12月	
		男性	女性	男性	女性
登録数（月末時点 解約者含む）		25		24	
		5	20	3	21
要介護度	要支援1	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0
	要介護1	2	5	1	4
	要介護2	2	4	1	4
	要介護3	0	5	0	5
	要介護4	1	1	0	1

	要介護5	0	5	0	6
	変更申請中	0	0	1	1
	要介護度の 変更 利用者の増減	<u>契約解除者</u> 11月10日 介護4 逝去 男性 11月24日 介護2 入院 男性 12月 なし <u>介護度変更等</u> 12月1日 介護1→申請中 女性 鳥井町 12月1日 介護1→申請中 男性 祖式町（大田町） <u>新規利用者</u> 11月 なし 12月14日介護5 女性 久手町			
年齢構成	65歳未満	0	0	0	0
	75歳未満	1	1	1	2
	85歳未満	1	8	0	8
	95歳未満	2	9	2	9
	95歳以上	1	2	0	2
	平均年齢	87.4歳		86.9歳	
地域	大田町	2		2	
	長久町	3		3	
	五十猛町	3		3	
	大森町	4		4	
	祖式町	1		1	
	仁摩町	7		5	
地域	鳥井町	3		3	
	久利町	1		1	
	静間町	1		1	
	久手町	0		1	

		11月	12月
家族状況	独居	10	12
	高齢者世帯	5	2
	同居	10	10

(2) サービス提供の状況

サービス提供量 介護+予防	通いのべ人数/月	383人 (13人/日)	407人 (13人/日)
	宿泊のべ人数/月	230人 (7.7人/日)	256人 (8.3人/日)

	訪問のべ回数/月	400 回 (13.3 人/日)	442 回 (14.3 人/日)
	登録者一人当たりの平均利用回数	一人当たり 10.40 回/週	一人当たり 11.43 回/週
長期宿泊者(毎日宿泊) 過少サービス(週4回未満)	<ul style="list-style-type: none"> ・長期宿泊の方：2名 介護5 女性 月1回自宅へ帰られる 介護5 女性 月2回自宅へ帰られる 過少サービス状態の方：3名(11月) 過少サービス状態の方：1名(12月) 		

○質疑応答：

Q：(地域知見者) …「【えがお】さんでも、三瓶などにドライブで出かけられるが、大変ではないか？以前、地域の方々と【花の郷】に出掛けたが、トイレや移動など大変な思いをした。どうされているのか？

A：(えがお) …担当者が数カ月前より綿密に計画をたてている。車いす利用者も多い為、【しおさい】から車いすが数台乗る公用車を借りている。大変だが、外出は利用者が大変喜ばれるため、今後も企画していきたい。

5. その他

①【えがお】：事業所自己評価アンケートを実施して、ミーティングにて話し合いをおこなった。アンケートをまとめたもの、改善計画をたてたので次回までに確認頂き、評価して頂きたい。

②地域知見者：近所の方が孤独死されていた。このような事がないように、対応を考えなければならない。その為、繋がりを作る為に老人会を新たに作った。35名ほど集まった。

市役所：厚生労働省の通達により、孤独死対策の協議会を設置しなければならない。今後も、市役所が対応していく。

地域知見者：今後も孤独死は増えるのではないか。やはり、サロンや集いの場が大切である。地域で状況を共有して、対応していかなければならない。

今後の課題である。

③2月11日にサンレデイおおだにて、【認知症とともに生きる】という題目で、田平武医学博士による公演がある。是非、参加して頂きたい。

次回開催日 令和6年 3月 25日(月) 10時